

## 2012 年度活動報告

定例研究会開催日時

日時 2012/01/14 1330-1730  
2012/02/18 1330-1730  
2012/03/10 1330-1730  
2012/04/14 1330-1730  
2012/05/19 1330-1730  
2012/06/16 1330-1730  
2012/07/14 1330-1730  
2012/09/08 1330-1730  
2012/10/13 1330-1730  
2012/11/10 1330-1730  
2012/12/08 1330-1730

定例研究会覚書—2012/01/14

2012/01/15

小松昭英（記）

日時 2011/01/14、1330-1730

場所 キャンパス・イノベーション・センター、6階ラウンジ

出席者（順不同）

芝尾紘一、村上忠良、青木一三、神出瑞穂、荻林成章、上草貞雄、松本 巖、小松昭英  
（計8名）

（以下敬称略）

### 1. 研究発表

発表者 荻林成章

テーマ 「科学的方法論としてのエージェントベースアプローチの意義」

発表者 青木一三

テーマ 「原発事故シミュレーター—マルチエージェントモデル」

発表者 上草貞雄

テーマ 総合知基礎論(2)

備考 総合知基礎論(1)は、Review Paper として今年度学会誌に掲載する。

### 2. 学会誌編集について

- ・ ISSN No.は”1345-4889”をそのまま踏襲する。
- ・ 国会図書館には、学会誌を二冊納入する。
- ・ 印刷・製本は従来どおりの委託先とする。（芝尾が処置）
- ・ 進捗状況

投稿論文 松田、青木：最終照査中（村上最終照査終了）

上草：作成中

活動報告 芝尾、小松：作成中

### 3. 次回研究会

2月18日（土）1330-1700

キャンパス・イノベーション・センター、6階ラウンジ

発表予定 村上忠良：2011年度学会誌投稿論文について

以上

定例研究会覚書—2012/02/18

2012/02/18

小松昭英（記）

日時 2011/02/18、1330-1800

場所 キャンパス・イノベーション・センター、6階ラウンジ

出席者（順不同）

芝尾紘一、村上忠良、青木一三、神出瑞穂、森田富士男、杉山光裕、小松昭英（計7名）

（以下敬称略）

#### 1. 研究発表

発表者 村上忠良

テーマ 「業妙態論」

（学会誌論文の図を印刷で予想される不具合を調整する）

発表者 芝尾紘一

テーマ 「功利主義と倫理」

発表者 青木一三

テーマ 「軽水炉の事故発生とコンセクエンス分布のためのマルチ・エージェント・ベースモデルの開発」

#### 2. 事務局報告 杉山光裕

(ア) 学会誌印刷 従来の印刷会社に依頼する。

予算 500¥/1冊×40冊=20,000円

ただし、原稿はそのまま印刷できる状態まで編集しなければならない。

したがって、村上論文の図表類は調整する必要あり。（村上と小松で処置する）

(イ) 会計報告

預金残高 251,664円（2012/2/18現在）

#### 3. 次回研究会

日時・場所、議題は追って連絡する。（小松）

以上

## 追記

### 学会誌について—提案

印刷部数は、2009年実績にしたがい、25部とする。

会費納入会員には無料で頒布する。

他は、1000円とする。ただし、学会が認める納本、謹呈の場合を除く。

### 会長選出の件

次回研究会で討議する。

## 定例研究会覚書—2012/03/10

2012/03/10

小松昭英（記）

日時 2012/03/10、1300-1700

場所 (株) ヒューマンシステム、10階会議室

出席者 (順不同)

上草貞雄、芝尾紘一、村上忠良、青木一三、神出瑞穂、杉山光裕、小松昭英（計7名）  
（以下敬称略）

### 1. 研究発表

発表者 上草貞雄

テーマ 総合知基礎論（シリーズ No.3）

### 2. 学会運営

(ア) 松田順論文一部の図など不具合を印刷業者に指摘されたので、印刷に入っていない。不具合の手直しのは小松が督促する。

(イ) 学会誌は学会費納入者（含む同意者）には無料配布することとする。

(ウ) 会長選挙の件

選挙事務局は杉山光裕にお願いする。

会長資格者、選挙権者は学会費納入者（含む同意者）とし、メール投票とする。

### 3. 予定研究会

4月14日（土）1300-1700、(株) ヒューマンシステム

5月19日（土）1300-1700、(株) ヒューマンシステム

講演者は上草貞雄氏が手配する。

6月16日（土）1300-1700、(株) ヒューマンシステム

以上

追記 松田順は学会費未納ではないかと思うが学会費納入については同意している。

定例研究会覚書—2012/04/14

2012/04/14  
小松昭英（記）

日時 2012/04/14、1330-1700

場所 キャンパス・イノベーション・センター、6階ラウンジ

出席者（順不同）

芝尾紘一、青木一三、神出瑞穂、杉山光裕、小松昭英（計5名）

（以下敬称略）

1. 会長選挙結果発表

発表者 杉山光裕選挙事務担当

メール投票結果

総投票数 6票

小松昭英 4票

青木一三 1票

荻林成章 1票

よって、新会長小松昭英決定

2. 学会誌

25部印刷完了

内2部 国会図書館（東京、大阪）に納入

内2部づつ、静岡大学上田芳伸教授、湯野川恵美ヒューマンシステム社長に進呈

3. 地域総合研究

提案者 神出 瑞穂

テーマ 地域総合研究所（斉藤睦所長、東京都中野区中野3-19-2）との連携について

討議結果 7月例会に講演依頼するなど検討する—神出瑞穂担当

4. 研究会予定

5月19日（土）1330-1730、キャンパス・イノベーション・センター6階ラウンジ

講師 古坂正人 担当 上草貞雄

6月16日（土）1330-1730、キャンパス・イノベーション・センター 4階ラウンジ

講師 松本亮三 担当 上草貞雄

↑  
以上

定例研究会覚書—2012/05/19

2012/05/19  
小松昭英（記）

日時 2011/05/19、1330-1700

場所 キャンパス・イノベーション・センター、612号室（静岡大学）

出席者（順不同）

芝尾紘一、青木一三、神出瑞穂、杉山光裕、上草貞雄、松田順、村上忠良、小松昭英  
（計 8 名）

（以下敬称略）

1. 研究発表

発表テーマ 現代行政とネットワーク・ガバナンス

発表者 古坂正人

2. 学会誌発刊（暫定案）

スケジュール 原稿締め切り、昨年どおり 12 月末

発刊は 3 月末

受理条件 ① 当該定例研究会で事前に発表する。

② 投稿後、フェイスブックで公表するなどして、第 3 者の意見を求める。

③ 他者の意見の採否は自己責任で処置する。

（なお、執筆要領は今回徹底しなかったもので、文書化することとする）

3. 次回発表予定

6 月 16 日（土）1330-1730、キャンパス・イノベーション・センター、612 号室

① 講師 松本亮三 担当 上草貞雄

② 講師 上草貞雄

7 月 14 日（土）1330-1730、キャンパス・イノベーション・センター、612 号室

講師 神出 瑞穂

4. 研究会予定（確定）

6 月 16 日（土）1330-1730、キャンパス・イノベーション・センター、612 号室

7 月 14 日（土）1330-1730、キャンパス・イノベーション・センター、612 号室

9 月 8 日（土）1330-1730、キャンパス・イノベーション・センター、612 号室

上田芳伸先生から確認取れました。

以上

定例研究会覚書—2012/06/16（訂正版）

2012/06/19

小松昭英（記）

日時 2011/06/16、1330-1700

場所 キャンパス・イノベーション・センター、612 号室（静岡大学東京事務所）

出席者（順不同）

芝尾紘一、青木一三、上草貞雄、松田順、古坂正人、小松昭英（計 6 名）

（以下敬称略）

1. 研究発表

発表テーマ システム論的日本型民主制・序説—総合知基礎論シリーズ

発表者 上草貞雄

関連文献の紹介（小松昭英）

マイケル・ポランニー（高橋勇夫訳）、暗黙知の次元、ちくま学芸文庫、2003

## 2. ホームページ開設（暫定案）

① 目的 総合知学会の PR

② 掲載内容 学会誌掲載論文

③ まず、Vol.2011/1 から始める

次回、本日の欠席者の意見を聴取する。

## 3. 次回発表予定

7月14日（土）1330-1730、キャンパス・イノベーション・センター、612号室

① 講師 松本亮三 担当 上草貞雄

② 講師 神出 瑞穂

## 4. 研究会予定（確定）

7月14日（土）1330-1730、キャンパス・イノベーション・センター、612号室

9月8日（土）1330-1730、キャンパス・イノベーション・センター、612号室

追記 昨18日、技術データ管理支援協会での会合で、伊庭嘉孝（株）ナレッジインテグラ社長（二級建築士）に本学会研究会で、「スマートシティ」について、発表していただくように依頼した。

以上

定例研究会覚書—2012/07/14

2012/07/15

小松昭英（記）

日時 2011/07/14、1330-1700

場所 キャンパス・イノベーション・センター、612号室（静岡大学東京事務所）

出席者（順不同）

芝尾紘一、青木一三、上草貞雄、松田順、神出 瑞穂、小松昭英（計6名）

（以下敬称略）

## 1. 研究発表

①発表テーマ システム観で探る日本人の心の源流(1)

発表者 神出 瑞穂

関連文献の紹介（小松昭英）

藤井俊彦、競争戦略としてのグローバルルール世界市場で勝つ企業の秘訣、東洋経済新報社、2012

（米国は自由と民主主義にアイデンティティを求めようとするが、同時多発テロの後

では、「自由」とは何かはつきりしなくなった。ヨーロッパはもっと大変で「ヨーロッパ人」という新しいアイデンティティを模索しつづけている。）

②補足発表

発表テーマ システム論的日本型民主性・序説

発表者 上草貞雄

配布資料 発表テーマと同名の冊子

2. ホームページ開設（暫定案）

前回本定例会議で定義した本案について、会食後、神出さんの略式賛意を得た。

3. 次回発表予定

9月8日（土）1330-1730、キャンパス・イノベーション・センター、612号室

③ 講師 松本亮三（予定、要確認）

④ 講師 伊庭嘉孝（追記参照、要確認）

4. 研究会予定（依頼中）

9月8日（土）1330-1730、キャンパス・イノベーション・センター、612号室

10月13日（土）同上

11月10日（土）同上

12月8日（土）同上

追記 6月18日、技術データ管理支援協会での会合で、伊庭嘉孝（株）ナレッジインテグラ社長（二級建築士）に本学会研究会で、「スマートシティ」について、発表していただくように依頼した。（要確認）

以上

定例研究会覚書—2012/09/08

2012/09/09

小松昭英（記）

日時 2011/09/08、1330-1730

場所 キャンパス・イノベーション・センター、612号室（静岡大学東京事務所）

出席者（順不同）

芦澤幸雄、芝尾紘一、青木一三、上草貞雄、杉山光裕、神出 瑞穂、小松昭英（計7名）

（以下敬称略）

1. 研究発表

発表テーマ システム観で探る日本人の心の源流(2)

（補足 文系と理系 雑感）

発表者 神出 瑞穂

関連文献の紹介（小松昭英）

野家啓一、パラダイムとは何か—クーンの科学史革命、講談社、2008

松島大輔、空洞化のウソー—日本企業の「現地化」戦略、講談社、2012

2. ホームページ開設（小松昭英）

下記の URL に開設した。

<http://www1.m.jcnnet.jp/multi-disciplinary/index.html>

投稿原稿書式と筆者の昨年度の論文を掲載した。

（各位、ご意見をお寄せ願いたい—特に原稿書式について）

3. 2012 年度学会誌発刊

昨年度と同様に、この年末を締め切りとする。

投稿に当っては、ホームページ上の「原稿書式」を参照すること。

4. 次回発表予定

10 月 13 日（土）1330-1730、キャンパス・イノベーション・センター、612 号室

講師 上草貞雄

5. 研究会予定（依頼中）

10 月 13 日（土）1330-1730、キャンパス・イノベーション・センター、612 号室

11 月 10 日（土）同上

12 月 8 日（土）同上

以上

定例研究会覚書—2012/10/13

2012/10/13

小松昭英（記）

日時 2011/10/13、1330-1730

場所 キャンパス・イノベーション・センター、612 号室（静岡大学東京事務所）

出席者（順不同）

芦澤幸雄、古坂正人、青木一三、上草貞雄、神出 瑞穂、小松昭英（計 6 名）

（以下敬称略）

1. 研究発表

発表テーマ 公共社会主義

発表者 上草貞雄

2. 次回発表予定

11 月 10 日（土）1330-1730、キャンパス・イノベーション・センター、612 号室

発表テーマ 文系／理系（仮題）

発表者 青木一三

3. 研究会予定

11 月 10 日（土）同上

12 月 8 日（土）同上

4. 特記事項

発刊



神出瑞穂、「日本人の心とかたち―無自覚日本人考」(株)おうふう、2012/9/25

以上

定例研究会覚書―2012/11/10

2012/10/11

小松昭英(記)

日時 2011/11/10、1330-1700

場所 キャンパス・イノベーション・センター、612号室(静岡大学東京事務所)

出席者(順不同)

青木一三、上草貞雄、神出 瑞穂、芝尾紘一、小松昭英(計5名)

(以下敬称略)

#### 1.研究発表

発表テーマ 日本の政治・経済の不調の原因

発表者 青木一三

#### 2.合宿研究会

決定事項

日時 2013年2月21日(木)―22日(金)

場所 大日本インキ研修所@鎌倉

#### 3.次回定例研究会予定

12月8日(土) 1330-1730、キャンパス・イノベーション・センター、612号室

(1)発表 発表者 上草貞雄

(2)発表 発表者 芝尾紘一

(3)合宿研究会打合せ

#### 4.合宿研究会予定

日時 2013/02/21日(木)―22日(金)

場所 大日本印刷(株)研修所@鎌倉

申込人員 8名

#### 5.定例研究会予定

12月8日(土) 1330-1730 キャンパスイノベーションセンター 612号室

1月12日(土) 同上

2月9日(土) 同上

3月9日(土) 同上

#### 6.特記事項

2月に予定している合宿研究会に参加予定の方は早急にお知らせ下さい。

なお、キャンセルは一ヶ月前の1月20日(金)までをお願いします。

詳細は次回定例研究会で決めます。

以上

定例研究会覚書—2012/12/08

2012/12/09

小松昭英（記）

日時 2012/12/08、1330-1800

場所 キャンパス・イノベーション・センター、612号室（静岡大学東京事務所）

出席者（順不同）

青木一三、上草貞雄、神出 瑞穂、芝尾紘一、松田 順、杉山光裕、荻林成章、荒井康全、  
小松昭英（計9名）

（以下敬称略）

#### 1.研究発表

- (1) 発表テーマ 公共主義社会の自己組織化 発表者 上草貞雄  
(2) 経済学の貧困 発表者 芝尾紘一  
(3) マクロ経済システムのモデリングシミュレーションの研究—  
エージェントベースアプローチによるマクロ経済システム  
発表者 荻林成章

参考文献 小熊英二、社会を変えるには、講談社現代新書、2012

#### 2.合宿研究会

決定事項

日時 2013年2月21日（木）—22日（金）→22日（金）-23日（土）

場所 大日本印刷由比ガ浜荘@鎌倉市由比ガ浜 4-4-13、電話 0467-22-2735

申込 メーリングリストで杉山光裕事務局長宛

備考 参加予定の方は早急に申込願いたい。なお、キャンセルは一ヶ月前の1月20日（金）までにお願ひする。

#### 3.次回定例研究会予定

1月8日（土）1330-1730、キャンパス・イノベーション・センター、612号室

(1) 発表 発表者 芝尾紘一

(2) 発表 発表者 荒井康全

(3) 合宿研究会打合せ（発表者、スケジュール、パソコン、プロジェクタなど）

#### 4.定例研究会予定

1月12日（土）1330-1730 キャンパスイノベーションセンター 612号室

2月 9日（土） 同上

2月21-22/22-23 大日本印刷由比ガ浜荘

3月 9日（土）1330-1730 キャンパスイノベーションセンター 612号室

#### 5.特記事項

学会誌に研究ノート(shorter communications)も掲載する。全員参加の論文誌にしたい。

以上